

YM STORY

吉川松伏消防組合

No.2

編集
吉川松伏消防組合広報委員会
消防本部総務課

令和3年2月1日発行
消防本部総務課 048-982-3918
ホームページ
<http://www.yoshimatsu-119.jp/>

吉川松伏消防組合の紹介【南分署】

皆さんに消防署をもっと身近に感じて
いただけるよう、消防署ってどこ？
火事のない時は何をしているの？
など、皆さんが知っているようで
知らないことを紹介していきます。

今回は吉川市の美南地区にある【吉川消防署南分署】です。
ここでは、職員23名が仕事をしています。美南中央公園が隣接
しており、たくさんの子供たちの元気な声が聞こえ、こちらも元
気をもらっています。(^^)!



消防車の前で「ハイチーズ♡」



事務室の様子



窓からは美南中央公園が見えます

職員意見発表会を開催

吉川松伏消防組合では、毎年職員による「意見発表会」を開
催しています。

これは、職員が業務に対する提言や
取り組むべき課題等について自由に
発表するもので、問題解決能力や
表現・発表能力などの向上を目的
としているものです。



23回目の今回は、各所属を代表した11人の若手職員が参
加し、消防業務の中で感じたことや市町民への思いなどを発
表しました。



(左)黒田主事 (中央)戸井田消防長 (右)齋藤主事

第23回 職員意見発表会結果

最優秀賞
黒田 大介「新人消防官へ」

優秀賞
齋藤 和樹「3密」

サイレンの違い

わかりますか？消防車の「カンカン」「ウー」の違い

火災の場合



サイレンの音

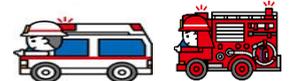
ウーカンカン
ウーカンカン

火災の出動の場合は「ウー」音のあとに鐘の音
「カンカン」が鳴ります。

こんな時、消防車は支援出動をします。

- ◎一刻も早い救命処置が必要と判断されるとき
- ◎交通事故発生時に二次的な災害発生の危険が予想されるとき
- ◎建物内から傷病者を搬出することが困難と予想されるときなど

救急支援の場合



サイレンの音

ウー
ウー

救急支援の出動の場合は「ウー！ウー！」とい
う音のみが鳴ります。

「救急車を呼んだのに消防車が来た！！」
驚かれることもあるかも知れませんが、一人で
も多くの命を救うことを目的に実施していま
す。ご理解とご協力をお願いします。

新型コロナウイルス拡大に伴う救急隊員の装備について



救急車内の様子
感染疑いの救急事案には感染
防止養生シートを使用します



隊員の様子

救急隊員は徹底した感染防止対策を行っています。

救急隊は、全ての救急出動において、感染防止衣、手袋、ゴーグル、N95マ
スクを着用しています。

また、帰署後には車内消毒を実施するなどの感染防止対策を行っています。

活動中の救急隊が嚴重な装備をしていたからとい
て、全て新型コロナウイルスに感染している方の対応
をしているとは限りません。近隣のみなさまの不安を
煽るような正確でない情報の発信は、お控え頂きます
ようお願い致します。



普段の救急隊員
隠れたマスクの下は
こんな感じです

令和2年 特殊災害対応総合訓練実施～市町民を守る～

特殊災害って何？

特殊災害とは、核（Nuclear）、生物（Biological）、化学（Chemical）、放射性物質（Radiological）、爆発物（Explosive）など、通常とは異なる有毒な特殊物質によって発生した事故やテロなどの災害の通称です。近年では、地下鉄サリン事件や東日本大震災における原子力発電所の事故などが該当します。

～活動の流れ～

- ① 進入統制ライン設定（後にウォームゾーンとコールドゾーンの境界となる）→② 歩行可能者の誘導
 - ③ 必要な装備着装、除染資器材展開→④ 検知活動（危険度で活動区域を分ける）→⑤ 救助活動開始
 - ⑥ トリアージ（症状や汚染度による）→⑦ 除染（汚染物質を取り除く）→⑧ コールドゾーンへ
- このような流れで活動を行いますので、救出から除染、救護、救急搬送までに多くの時間を要します。
ご理解・ご協力をお願いします。 ※①～③はそれぞれの隊員が同時進行で実施します。

水的除染所・乾的除染所



危険度によって区域を分けて活動します。

ホットゾーン

陽圧式化学防護服を装備した隊員のみが活動可能

ウォームゾーン

化学防護服を装備した隊員のみが活動可能

コールドゾーン

通常装備の隊員が活動可能

除染後、コールドゾーンに！

歩ける方は、左のピクトグラム（絵文字）に従って、集合してください。優先順位の高い方から、適切な除染を受けた後に、コールドゾーンに出ることが出来ます。除染せずに外に出ると汚染拡大に繋がります。

特殊災害対応総合訓練を実施

当消防組合では令和2年12月の二日間、地域実情を考慮した特殊災害対策の活動モデル構築を目的とし、特殊災害対応総合訓練を実施しました。

体に付着した汚染物は、服を脱ぐ事によって、約80%が除去できません（乾的除染）。身体に痛みや違和感がある場合は、水で洗い流します（水的除染）。当消防組合では、女性や周りの目が気になる方用に、服を脱ぐプライベートルームを配備しました。服を脱ぐ除染方法は、写真付きで除染所に掲示しています。



ウォームゾーン内に進入する隊員



ピクトグラム（絵文字）活用

区域内で活動している消防隊員は、頭を呼吸器のマスクで覆っているため、会話が困難です。また、大勢の方に一人ずつ説明する時間と余裕がありません。よって、当消防組合では、絵と文字の看板を設置し、歩ける方々を誘導できるようにしています。

防護服を着ると、サウナのように暑くなるよ。隊員の体温は38℃～39℃くらいに上がるんだって！



歩行不能者は、テント内で除染を実施します



歩行可能者
Walk here.

吉川松伏消防組合

火災の状況（R2.1.1～R2.12.31）

吉川市と松伏町の火災の件数は、22件でした。令和2年中の出火原因は、放火、放火の疑いが多く確認されましたが、コンロからの出火の割合も全体数から見ると多い傾向にあります。

気をつけよう 住宅火災編
～わたしたちができること！！～

- ★調理中はその場を離れない。
- ★袖口をまくるなど、衣服に火がつかないように気をつける。
- ★衣類やふとん、カーテンなど、ストーブのまわりに燃える物を近づけない。
- ★ストーブの近くで洗濯物を干すのも厳禁。
- ★コンセントまわりは定期的な掃除をする。



救急の状況（R2.1.1～R2.12.31）

吉川市と松伏町の救急件数は、3,986件でした。昨年が4,203件でしたので、217件の減少となります。最も多い種別は急病の2,677件で、次いで一般負傷の563件となっています。減少傾向にある救急件数ですが、特に労働災害、交通事故の減少率が大きくなっています。外出の自粛の影響も一つの原因かと思われます。

～乳幼児の事故(一般負傷)に気をつけましょう！～

- こんな事故が起こります☹
- 落ちていたコインなどを飲み込んでしまった！
→口に入るようなものは手の届かないところに置きましょう！
- テーブルに置いたスープを倒しやけどをした！
→子供は危険予知ができません。大人の注意が必要です。



放火防止対策～大切な命や財産を守るために～



吉川市、松伏町で発生した火災において、放火火災（放火の疑い含む）は過去10年連続で出火原因の第1位となっています。

平成30年には、放火火災により1名が犠牲となる痛ましい火災が発生しました。

このような状況から、放火による火災から大切な命や財産を守るために、市町民、事業所及び地域で取り組んで頂きたい事項を吉川松伏消防組合火災予防条例に明文化しました。

※施行日は令和3年4月1日からです。



★放火による火災を防ぐために、次のことに取り組みましょう

- 1 建物の周りに燃えやすい物を置かない！
- 2 門扉、車庫、物置などには鍵をかけ、不審者の侵入を防ぐ！
- 3 屋外の照明を点灯するなど、建物の周りに有効な明るさを保つ！
- 4 放火を抑制または早期に発見するためにセンサーライトや住宅用火災警報器を設置する！
- 5 火災予防に係る地域の活動に積極的に参加する！
- 6 その他、放火による火災の防止に必要な対策をする！

放火防止対策に関しまして、ご不明点がありましたら下記までご連絡ください。

吉川松伏消防組合消防本部 予防課 予防係

048-982-3919（直通） 平日8:30～17:00まで

新採用職員紹介～頑張っています～

令和2年4月採用職員2名

新たな年度を迎え、吉川松伏消防組合にも新しい仲間が増えました。

新職員採用研修を修了し、各所属に配置され半年以上が経ちました。これまで、慣れない不規則な勤務体制の中、日々厳しい訓練に耐え、多様な災害に出動し、知識と技術を磨いてきました。

令和3年4月には、新たな後輩も出来ます。習得した知識と技術を後輩に指導するとともに、自らのスキル向上を目指し続け、地域住民の生命・身体・財産を守れるよう、立派な消防士として成長していきます！



千田 耕平（写真左）
出身地 松伏町
ひとこと
日々の訓練で培ったことを活かし、現場で一つでも多く、やれることを増やしたいです。自分から行動し、物事を奥深くまで考えられる消防士になりたいです。

海保 幸柊（写真右）
出身地 越谷市
ひとこと
訓練や事務作業を通して、日々沢山のことを吸収し頑張っています。早く一人前になれるよう頑張ります！！



ぼくたち・わたしたちの まちの消防団！ Fire Volunteer

- 消防団とは
消防職員は、職業として消防業務に専念するのに対して、消防団は、自営業や会社員など各自の職業に就きながら地域のために活動する消防団員の組織になります。
- 消防団の活動
消防職員と協力して、消火活動や災害時の救助救出活動などを行います。また、地域住民に対する防災などの普及啓発活動や災害に備えるための訓練を行っています。
- 必要とされる消防団員
近年、大規模化、多様化する災害に対し消防職員だけでは対応が困難となります。そこで必要となるのが地域を守るため活動している消防団員です。



新入団員基礎教育訓練



救助資機材取扱訓練



消防出初式

消防団員募集中！

吉川市・松伏町に在住・在勤・通学する18歳以上の男女で地域に貢献したい方

入団を希望される方は下記連絡先にお問い合わせください。なお、QRコードからホームページをご確認いただけます。

【連絡先】警防課
☎048-982-3968
✉syouboudan@yoshimatsu-119.jp



ぼくたち・わたしたちが主役！ 少年消防クラブ Boys & Girls Fire Club

- 吉川松伏少年消防クラブ
吉川市と松伏町の小学5年生から高校生までのクラブ員、準指導者60名が所属しています。
- 活動
月に約1回活動しており、救助訓練や消火訓練、火災予防や防災に関する普及啓発などさまざまなことにチャレンジしています。(今年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため活動を取りやめています。)



少年消防クラブ員募集中！

吉川市・松伏町在住で、令和3年度に小学5年、6年生になる児童が対象です。

【連絡先】

総務課
☎048-982-3918

し方夢
てと心
つな
なを
ぎと
たとい
つ全
°に



戸張 瑛仁 君 (中学2年生)

Hope Lights Our Way
希望の光を、つなぐ。

YOSHIKAWA【吉川市を駆ける！！】
吉川松伏少年消防クラブに所属する戸張君(準指導者)が、埼玉県の聖火ランナーに選ばれました！
予定では2021年7月7日に吉川市のルートを走ります。頑張ってください

ここでは気になった1枚など何でもありの記事を掲載します。

吉川消防署に珍しいお客様

秋も深まった11月中旬に、吉川消防署に珍しいお客様が来庁しました。犬？キツネ？・・・どうやらタヌキのようです。農作物などに被害を及ぼすため、あまり好まれない動物ですが・・・野生のタヌキは初めて見る職員が多くびっくりしました！



迷いタヌキ・・・??
夏期は想像より痩せて見えるそうです。確かに痩せていますね

編集後記

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により消防組合でも様々な行事が中止となり、市町民の方々と接する機会が減ってしまったこと、残念に思います。

今後しばらくはこのような日常が続くと思われませんが、どのような状況になっても信頼される組織であり続けるために職員一丸となって努力していきます。

